

令和 02 年度 事務事業評価書

新継区分	継続	事務事業名称	004 都市公園安全安心対策緊急総合支援事業			
担当部	050000 建設部		課・室	050301 都市計画課	所属長名	金城 悟

(1) 基本情報

基本目標		005 暮らしのつながるまち(まちの基盤)	施 策	004 公園緑地の整備	
事務事業期間		平成29年度 ～ 令和03年度	会計種別	01 一般会計	
経費の性質		6 投資的経費	実施計画対象	1:対象	
事業概要	実施方法	直接実施	実施根拠 (法令や条例等)	都市公園法、糸満市都市公園条例	
	目 的	老朽化した都市公園施設を改修し整備することにより、公園利用者の安全確保と快適な公園利用の促進を図る。			
	対 象	市民、公園施設利用者			
	活動内容	老朽化した都市公園施設を改修し整備する。			
	意図（成果）	公園利用者の安全確保と快適な公園利用の促進			

(2) コスト及び成果

		単位	H31年度決算	R02年度予算	R03年度予算	R04年度予算	R05年度予算
事業費		千円	82,027	26,568	102,405	102,651	102,649
財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
	県支出金	千円	40,000	12,075	50,000	50,000	50,000
	地方債	千円	35,900	10,868	45,000	45,000	45,000
	その他	千円	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	6,127	3,625	7,405	7,651	7,649

この事務事業の業務量を数値化したもの・・・活動指標			この事務事業の成果を数値化したもの・・・成果指標		
活動指標名	単位	左記の活動指標とした理由	成果指標名	単位	左記の成果指標とした理由
工事契約	件	遊具更新が目的のため、遊具更新工事契約を指標	公園整備回収率	%	長寿命化計画による公園整備状況を数値化

活動指標	指標名	単位	区分	H31年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度
	工事契約	件	計画値	1	1	0	0	0
			実績値	1	1	0	0	0
			計画値	0	0	0	0	0
			実績値	0	0	0	0	0
			計画値	0	0	0	0	0
			実績値	0	0	0	0	0

成果指標	指標名	単位	区分	H31年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度
	公園整備回収率	%	計画値	0	30	50	70	0
			実績値	0	23	0	0	0
			計画値	0	0	0	0	0
			実績値	0	0	0	0	0
			計画値	0	0	0	0	0
			実績値	0	0	0	0	0

妥 当 性	①事務事業を実施する妥当性	● 目的は明確で上位の施策に結びついている ○ 目的は上位の施策に結びついていない ○ 内部管理経費のため、上位の施策に結びつかない 説明欄 上記の理由を説明欄にお書きください。 本事業は、糸満市総合計画(後期基本計画)第5章暮らしのつながるまち(まちの基盤)第4節公園緑地の整備(3)施策とその取り組み②公園管理の充実のなかの公園長寿命化計画に基づき市内公園改修整備事業を実施すると位置づけられている。
	②行政が関与する妥当性	● 法令及び条例によりサービスが義務付けられている ○ 国、県、市の協調によるもの ○ 民間ではできない、または民間では実施していない ○ 民間に同様・類似のサービスがあるが、質や量等が不十分なため、補完するもの ○ 民間に同様・類似のサービスが存在する 説明欄 上記の理由を説明欄にお書きください。 都市公園法、糸満市都市公園条例に基づき、公園施設を整備する。

必 要 性	③市民ニーズ	● 市民のニーズの有無に関わらず実施する必要がある ○ 市民ニーズが増加傾向にある ○ 市民ニーズが現状維持の傾向にある ○ 市民ニーズが減少傾向にある ○ 市民ニーズを把握していない 説明欄 上記の理由を説明欄にお書きください。 既設の都市公園施設の老朽化に伴い、施設利用者の安全確保を図るため当該事業を実施する必要がある。
	④現時点での優先性や緊急性	● 緊急事態への対応、最重要施策など最優先して実施する必要がある ○ 日常的な安全、生活を確保するために実施する必要がある ○ 公共サービスの平均的水準を確保するために実施する必要がある ○ 現時点での優先性や緊急性は低いものの、市の将来のために実施した方がよい ○ 現時点では必ずしも実施しなくてもよい 説明欄 上記の理由を説明欄にお書きください。 既存施設の老朽化が著しいことから、早急に各公園施設の更新工事を実施する必要がある。

公 平 性	⑤受益者負担は適切か	● 広く市民を対象としていることから適切である ○ 事務事業の対象が特定されているが、受益者には応分の負担があり適切である ○ 事務事業の対象が特定されているが、受益者には応分の負担となっていないため、見直しの余地がある ○ 受益と負担の適正化を求める事業ではない(社会福祉等を目的とする事業など) ○ 公平性の評価になじまない(内部管理業務など) 説明欄 上記の理由を説明欄にお書きください。 糸満市都市公園条例に基づき整備された都市公園施設は、市民利用を対象としており、その施設の再整備も公共で整備する必要がある。
-------------	------------	--

効 率 性	⑥事業の成果を低下させずにコスト削減を図っているか否か	● かなり削減できている ○ ある程度削減できている ○ あまり削減できない 説明欄 上記の理由を説明欄にお書きください。 沖縄振興公共投資交付金(補助率50%)を活用し、市負担財源を削減している。
-------------	-----------------------------	--

有 効 性	⑦成果指標の目標値(予測値)に対する達成度	● 目標を上回る ○ 目標を概ね達成している ○ 目標をやや下回る 説明欄 上記の理由を説明欄にお書きください。 公園施設長寿命化計画において策定された施設の改修計画に、予算措置が追いつかず、計画どおりに進捗していないため、予算確保が課題である。
-------------	-----------------------	--

(4) 評価の総括

所属長所見 1. 妥当性 ● 適切 ○ 見直す余地あり 2. 必要性 ● 適切 ○ 見直す余地あり 3. 公平性 ● 適切 ○ 見直す余地あり 4. 効率性 ● 適切 ○ 見直す余地あり 5. 有効性 ● 適切 ○ 見直す余地あり	総合評価 ・全て適切でA評価 ・適切3〜4でB評価 ・適切1〜2でC評価 ・全て見直しでD評価 A	A 現状どおり事業を進めることが妥当 B 事業内容や事業手法に改善を行う余地あり C 事業縮小または内容や手法に大幅な見直しが必要 D 事業の廃止や休止など、事業のあり方について検討する必要あり
所属長所見 □ 拡大・充実 ■ 現状維持 □ 改善 □ 民間委託 □ 統合 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止 □ 完了	改革改善案（総合評価でA評価の場合は記載不要）	